

第 2 期

平成 1 7 年度第 2 回

熊毛地区地域審議会 会議録

日 時 平成 1 8 年 3 月 1 7 日

場 所 周南市 熊毛総合支所

東庁舎 2 階会議室

第2期 平成17年度 第2回 熊毛地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成18年3月17日(金)
(開会) 13時30分
(閉会) 15時45分
2. 開催場所 周南市熊毛総合支所 東庁舎2階会議室
3. 出席委員 (1) 安松和子
(2) 竹村正美
(3) 青木和代
(4) 中川研一
(5) 大東英夫
(6) 片山靖子
(7) 山本政一
(8) 小松峯子
(9) 西村照子
(10) 大山超
(11) 徳本豊
(12) 村川哲夫
(13) 丸山和之
(14) 手嶋敏雄
4. 欠席委員 (1) 久野利夫
5. 出席職員 熊毛総合支所長 木谷教造
同 次長 石光秀雄
地域政策課担当 中村 悟
同 担当 大谷芳秀
6. 会議次第 別紙のとおり
7. 会議経過 別紙のとおり

8．会議次第

- (1) 開会
- (2) 議事
今後のスケジュールについて
部会の設置について
- (3) 専門部会
- (4) その他
- (5) 閉会

9．会議経過

- (1) 開会
- (2) 熊毛総合支所長あいさつ
- (3) 配布資料の確認
- (4) 熊毛地域の課題について委員より補足説明
- (5) 会議
- (6) 専門部会 正副部会長選出並びに協議
- (7) 専門部会協議内容報告
- (8) 閉会

10. 会議の内容

事務局： 議事に入る前に、提出いただいております熊毛地区の課題について及び分科会設置に関する資料について、補足説明があればよろしくお願ひします。

委員： 農業などを活かした遊休地の有効活用を提案いたします。

委員： 筏場浄水場の建設には、相当の年数がかかる事が予想されます。そこで、簡易水道各井戸に水位計を設置し、地下水位の変動を監視することにより、枯渇や減水に対する住民の安心が得られるようにしたいと思います。水位が下がって水の供給が危ないということであれば、例えば、団地内で水道管を引くとか、筏場浄水場を早急に建設していただくよう要求を出すなどの対策が講じられると考えます。

コアプラザ熊毛の建設については、合併時の約束ですから、要求し続けなければならないと思います。しかしながら、市が建てて、住民が使い方を考えるのではうまくいかないと思います。分科会を設けて、例えば、子育てのために和室もしくは洋室が必要なのか、広さはどれくらいかなど、建設後どのように活用するかの方策を完成させる必要があると考えます。

給食について、子どもたちがおいしく温かい食事をしているか保護者も知る必要があると思います。また、お年寄りの方と一緒に、昔を語りながら会食することは、教育上有効であると考えます。こういうことから、保護者やお年寄りと一緒に給食を食べる機会を与えることを提案します。

次に、なべ鶴型のタコを考案し凧揚げ大会を行うなどの、子どもたちの創意工夫を導き出すような行事をし、子どもたちと一緒に鶴のことを考えていってはどうでしょうか。

最後に、熊毛の簡易水道には石灰、鉄分、マンガンがどの井戸からも出てきます。また、山林には竹が異常に多くなっています。団塊の世代の人に竹炭を作ってもらい各家庭に分譲してはいかかでしょうか。

地域審議会はあと8年あります。私たちの代だけで何とかしようというのではなく、後の委員の方に道筋をつないでいけるよう一生懸命取り組んで行きたいと考えます。特にコアプラザ熊毛の建設はスケールが非常に大きいです。ケーブルテレビジョンさんに宣伝していただき、「コアプラザ熊毛の建設のためのこのような分科会をやります。皆さん、まちづくりのために集まってください。」とたくさんの多くの人に集まっていたいただき、コアプラザ熊毛を完成させていくということが私の考えです。

事務局： これ以後の議事につきましては、地域審議会の設置に関する協議書第7条5項に基づき、会議の議長を会長にお願いいたします。

会長： あいさつが大変遅くなりました。第2回目の地域審議会を開催いたします。第1回目の地域審議会で、建議のテーマ(希望されるテーマ)について意見集約をしております。それぞれのテーマに向かって部会を立ち上げ、細部にわたって協議をいただきたいと考えております。今回の建議のテーマについては、委員の皆さんのご希望が多いコアプラザ熊毛と水問題に絞り、その他の問題については、その後検討していきたいと考えております。それでは、部会の設置について事務局から詳細説明をお願いします。

事務局： (部会の設置及び今後の流れについて事務局より説明)
部会の数と正式名称及び各委員の所属部会について、協議をお願いします。

会長： 部会については、コアプラザ熊毛と水問題の2つの部会を立ち上げるということによろしいでしょうか。

委員： (異議なし)

会長： 正式名称については事務局案がありますか？

委員： 特に案というわけではありませんが、例えば、コアプラザ熊毛検討部会・水問題検討部会などはどうでしょうか？

会長： 委員の皆さんどうでしょうか？

委員： (協議の結果異議なし)

会長： 正式名称は、コアプラザ熊毛検討部会・水問題検討部会に決定いたしました。

会長： 各委員の部会の所属先については、事前にご提出いただいております検討テーマのとおりでよろしいでしょうか？

(協議の結果、コアプラザ熊毛検討部会 11名、水問題検討部会 3名、会長はオブザーバーとして両部会に係ることが了承される。)

会長： これから各部会では、それぞれ施設見学や勉強会など実施されると思いますが、出来る限り、強制ではありませんが、お互いの部会に参加いただき、ご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

事務局： これから各部会に分かれて、各部会長・副部会長を選出の後、今後の活動内容・スケジュールなどの部会運営についてご協議いただきたいと思います。部会での協議後に、協議内容についてご報告いただきたいと思います。よろしく申し上げます。

委員： ただいまコアプラザ熊毛と水問題の2つの検討部会を立ち上げることで、委員の皆さんは了承されました。地域審議会の期間はあと8年ありますが、2つの部会以外に、例えば農業や防災問題など自分の興味のある分野を、個人的に研究したいという委員の方がいらっしゃると思います。そういう方は、自分の研究した内容について、地域審議会の中で発表していただき、自分の任期が終われば次に引き継いでいくということ

をしていけば良いと思います。

会 長： 私もその通りだと思います。今回2つの部会を立ち上げることになりましたが、それ以外にも、まちづくりには、農業・道路交通・防災・河川などたくさんのテーマ・課題があると思います。この地域審議会が続く限り、まちづくりのための課題・問題など引き続き検討していきますので、委員の皆さんにおかれましては、十分にそのことをご認識いただき、この地域審議会が有効に活躍できるようにご協力をお願い申し上げます。

それでは、各部会に分かれて協議をお願いします。

～ コアプラザ熊毛検討部会・水問題検討部会に分かれ、正副部会長の選出、協議～

会 長： それでは、地域審議会を再開いたします。各部会におかれまして協議いただきました内容、これからのスケジュールについてご報告をお願いします。

（コアプラザ熊毛検討部会）

部 会 長： コアプラザ熊毛検討部会で協議をしましたが、まず委員の中でも「熊毛にどのような施設・団体があって、その利用状況・活動状況などの現状が把握出来ていない。」という意見をいただきましたので、それに関連する資料を事務局(行政)に作成していただき、前回の建議内容とあわせて、次回(4月)の会議前に事前に送付していただく。その資料を基に、今日の会議で感じたことや今後の進め方などについて、ご意見を事務局へ提出する。そのご意見を集約したものを、参考資料として次回(4月)の会議で配布する、ということになりました。今後の部会のスケジュールについては、月1回程度、場合によっては増やしていくということをご協議いたしました。

（水問題検討部会）

部 会 長： 水問題検討部会の協議内容は、団地の井戸に水位計の設置を要望する。また、希望されるところがあれば、水位・水質の検査を、周南市の水道関係の部署と相談しながら検討する。勉強会については、事務局を通じ委員全員に案内通知する、という協議をいたしました。

会 長： ありがとうございます。本日立ち上げました両部会とも、最高のスタートをきれたのではないかと考えております。これから8月の末にかけて、委員の皆さんには、建議の素案作りに骨を折っていただくことになるとは思いますが、当面の地域審議会は、まちづくりの建議が最大の役割だと思っています。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ますとともに、これからの協議が十分円滑に進みますようお願い申し上げます。ご熱心なご協議ありがとうございました。

上記は会議の経過の要点を記載したもので相違ない。

平成18年 月 日

熊毛地区地域審議会 会長 徳 本 豊